



学校評価アンケートの結果について

昨年11月に保護者の皆様から学校評価のアンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。（児童数560 保護者回答数535）今後の学校活動に生かしてまいります。

下表の中の数字は% 右端の四角囲みは前年度との比較

保護者アンケート集計結果（「A+B/全体」の割合）

お子さんとの会話やふだんの様子、授業参観などから判断してお答えください。		A	B	C	D	E	A+B/全体	前年度比
1	学校へ行くのが楽しい。	48	42	7	1	2	90	-3
2	授業がよくわかる。	25	61	9	2	3	86	-4
3	自分の考えを話すことができる。	19	49	25	6	1	68	+1
4	あいさつができる。	27	49	19	4	1	76	-3
5	友だちを大切にしている。	49	46	3	0	2	95	-1
学校自体について感じられることをお答えください。		A	B	C	D	E	A+B/全体	
6	お便り、電話、連絡帳、懇談会、相談などで学校の様子を知ることができ、家庭との意思疎通が図られている。	40	52	5	1	2	92	-2
7	危機管理（防犯指導や安全指導、生徒指導、事故やけがへの対応、施設管理等）が適切に行われている。	36	55	5	2	2	91	-3

一昨年、昨年度と同様に90%以上をこえる項目が多く、全体的に良好な状態が伺えますが、「3自分の考えを話すことができる」以外の項目については前年度より肯定的な割合が減少しており、要因と考えることを元にして、3学期そして来年度に向けて対応してまいりたいと思います。

参考資料として同様の項目（1～5）についての児童アンケート結果は下記のとおりであります。

児童アンケート集計結果（「A+B/全体」の割合）

項目	1(楽しい)	2(わかる)	3(話せる)	4(あいさつ)	5(友だち)
割合(前年度比)	89(-3)	94(+3)	69(±0)	80(-5)	95(+1)

保護者アンケートと同様な傾向が見られます。「1楽しさ」「4あいさつ」については、児童・保護者ともにマイナスとなっており、重点を置いて考えていきたいです。

「1楽しさ」については、学校の生活習慣、学習、友だち関係、クラスや委員会の役割、課外活動など、さまざまなところについて、気を配り、支えてまいりたいと思います。お気づきの点につきまして、遠慮なく学校へお伝えいただければと思います。子ども同士で解決させていくか、大人が関わるのかなど、必要な対応をしてまいります。

「4あいさつ」については、保護者だけでなく、地域の方からもご意見がありました。個人差があったり、あいさつを返せなかったり…。朝のあいさつは児童玄関で校長、教頭、そしてなかよし班の当番活動で行っておりますが、残念ながら、その場だけになりがちです。「学校」「家

庭」「地域」がより協力して、あいさつの雰囲気盛り上げていきたいです。

「2の授業」については、子どもの声や感想から判断すると、2～6年が少人数学習を導入したこと、部分的にICTの活用を始めたことで、授業自体のわかりやすさ、取組によって、ポイントが向上したと考えられます。一方、保護者から見ての学習の定着という観点で不安感があり、肯定的割合のマイナスにつながったと考えられます。次期学習指導要領で示された「主体的、対話的で深い学び」を目指し、『学び合い』『家庭学習』『個別対応』『支援体制』などの対応をしていきたいと思ひます。

「3 自分の考えを話すことができる」については、昨年度に続きわずかに上昇しました。考え話しやすい環境を整えたり、追究の気持ちを持てる課題設定をしたりして、考え、表現する力を伸ばしたいと考えております。今年度、日課に加えた「読み書きタイム」を生かしながら、友や教師とかかわり合ったり、話し合ったりする授業で、一層の向上を目指していきたいと思ひます。

「5 友だちを大切にしている」は95%と肯定的な評価が高く、人との関わりが安定していることが伺えます。周囲や相手のことを考えている子どもたちの姿が表れていると思ひます。しかし、より豊かな関係を築けるよう応援していきたいです。

「6 学校と家庭とのつながり」「7 教育環境や安全管理」につきましては、90%以上の評価をいただきました。きずなネットの効果的な活用で、すばやく正確な情報が反映されたと思われまひます。

保護者の皆様からのご質問・ご意見について

関連した内容で多かったものについて抜粋してお答えします。○ご意見、ご質問 ◇学校としての返答

○登下校や帰宅後の歩行や自転車乗りについて、車の走行を十分に注意しなかつたり、路上への投石など危ない行動をしたりする姿がある。

◇学校に知らせていただいたり、気づいたりしたことにつきましては、指導を行います。また、もし危ない場面を直接目撃した場合は、その場で指導やお話をさせていただき、事後に学校にも連絡をいただけると校内での指導もでき、ありがたいです。

○通学路の危険箇所（塀、凍結、交通等）の対応や説明をしてほしい。

◇5月中旬に毎年、校外指導委員会が中心になって、地域の関係諸機関の方々と危険箇所調査を行い、まとめています。必要な部分を要望書にまとめて、村の教育委員会に改善をお願いしております。結果については、校外指導委員や地区長にお知らせしてありますが、今後、全体周知については検討して行きたいと思ひます。また、凍結期間は通行止めにするなど、地区や教育委員会で対応している部分もあります。見守り隊は、昨年度組織を再確認して、登下校時の見回り等で支えていただいております。

○「かばんが重い」ので対応を考えてほしい。

◇年齢や季節等を配慮しつつ、学年や学級で対応していきたいと思ひます。

○学級だよりで学校の様子や先生の考えを伝えていただけるとありがたい。

◇必要事項や行事などについては、学年だよりで随時お知らせしております。学級だよりを学級経営の一つという職員もおりますし、生活指導や学習指導に力を注ぐ職員もおります。学級だよりについては、各担任の方針の一つであることをご理解お願いいたします。お気づきの点や知りたいことは遠慮なく担任へお伝えください。また、学級懇談の機会もぜひご活用ください。

○「音楽会」について座席の増席や大人のマナー（席取り・撮影等）について考えてほしい。

◇増席は、現状ではできないのでご理解ください。マフラーを広げたり、三脚を伸ばしたりして、広めに席取りをする姿が見られたとの意見が何件も寄せられました。事前通知や当日の会場整理で改善を図りたいと思ひます。見ている前での撮影や私語が気になって直接、注意をされた方もおりました。演奏を気持ちよく聴けるように配慮をお願いします。

○夏の暑さを考え、教室にエアコンを設置してほしい。

◇村で前向きに検討を進めております。全国的な動きなので、時期等まだはっきりしないこともあり、情報が入りしだいお伝えしたいと思います。

○運動会の種目についてご意見をいただきました。(学年リレー、選抜リレー、短距離走の賛否等)

◇運動会が6月になって3回を重ねました。子どもたちの成長や学び、新学習指導要領の移行期ということを含め検討していきたいと思います。

○特別支援学級の「5組」「6組」について保護者アンケートをとって名称を考えていったらどうか。

◇ご意見を参考にさせていただきながら、方向を定めていきたいと思います。

<そのほかに次のような観点からご意見をいただきました>

○PTAの活動やその仕事内容、地域性について

○学童との連携について

○校庭の駐車場利用について

○家庭連絡について

○体力づくりについて

◇校内担当で参考にさせていただきたいと思います。

<本校を評価していただいたご意見を以下に抜粋して紹介します>

- ・お友だちとのトラブルも少しあるようですが、先生に適切に対応いただいています。子どもと先生との信頼関係もできていて感謝しています。
- ・担任の先生が、高学年らしい指導をして下さっているおかげだと思います。卒業まで笑顔で楽しく通えるよう、家でも見守っていきたいです。
- ・一人ひとりを大切に育てたい思い、いろんな行事を通して体験してもらいたい思いが伝わってきます。
- ・これからもスクールカウンセラーや、気軽に相談できる場を提供してもらえたらありがたい。
- ・担任の先生がとてもよく見て、一人一人の良いところをものすごく伸ばしてくれて助かっています。
- ・クラスや学年で集まった時など、静かにする時は静かにして聞けるようになり、感心しています。日頃の先生方のおかげだと思います。
- ・学校行事では、学校・PTA・地域が連携して成り立っていることをよく感じます。家庭以外で、たくさんの方々にふれ合えたり指導して頂けるのは、ありがたい事だと思います。
- ・子どもたちが元気に安全に楽しく通えるよう、いつも気配りして下さることに日々感謝しています。これからも、「学校大好き！」と子どもが言ってくれるよう、学校、先生と家庭が協力し合ってよりよい場所にしていけたらと思います。
- ・良い仲間、先生方に恵まれ、学校生活が出来ていると思います。沢山の経験をできる学校だと思います。

3学期始業式 校長先生のお話 1/10

「大きな実をならそう」～ビワの花～

新年あけましておめでとうございます。

いよいよ、3学期が始まりました。3学期は47日しかありません。あっという間に過ぎていってしまいます。

2年生・4年生・5年生が、新年のめあてを発表してくれましたが、全員がめあてに向けて、一日一日を大事に過ごしてくれることと思います。

3学期の始まり、一年間の終わりを迎える学期にあたり、今日は「大きな実をならそう」という話をしたいと思います。

さて、この休み中、皆さんはこれ（ミカンを出す）を食べましたか。きっとほとんどの人が食べ



たと思います。ミカンが実ったということは花が咲いたということです。では、ミカンの花はいつ咲くのでしょうか。見たことのある人は少ないと思いますが、5月初め頃咲くそうです。

では、これ（リンゴを出す）、これもこの休みに食べた人が多いと思います。では、花はいつ咲きますか。こちらは家で作っている人もいるだろうし、3年生はリンゴ畑に行って勉強したからわかると思います。やはり5月初め頃です。ナシの花も同じ頃です。モモの花は少し早く4月初め頃、宮田村の花、ウメはもう少し早く3月下旬頃です。このように、果物の花は3月から5月にかけて、春に咲くものがほとんどです。

ところが、果物の中でも真冬に花を咲かせるものがあります。さて、何でしょう。学校にもあります。（枝をだして）

何ですか。1年生は伊藤先生と勉強したからわかるでしょう。ビワですね。この枝のように、今も花が咲いていますが、寒くなる11月中頃から咲き始め、こんな真冬にも花を咲かせているのです。

実がなるには花が咲かなければいけないことはさっき話しましたが、ただ咲いただけではだめで、「受粉」といって花粉がめしべにつかなければいけません。その助けをしてくれるのが昆虫たちです。11月やこんな寒い冬に昆虫がいるのかと不思議に思ってじっくりと見てみると、ミツバチやアブが頻繁にきていることがわかりました。最後にミツバチを見たのは2学期終業式のあった12月26日で、こんな時期にもミツバチがいるんだと驚いてしまいました。辺りには咲いている花がないために、ビワの花は昆虫たちを独占できるようです。ビワの花はなかなかいいことを思いついたものです。

リンゴやモモ、ウメ、ビワはどれもバラの仲間になります。同じ仲間でも、春先に花を咲かせるもの、真冬に花を咲かせるものと、実を成らせるために一番いい季節を、一番いい方法を選んでいることがわかります。

皆さんも4月から、自分にあった一番いい方法で成長をしてきました。果物は花を咲かせてから6ヵ月ほどの期間で実をならせますが、皆さんはそれより長い12ヵ月、1年で実をならすのです。皆さんが実をならすというのは、1年のまとめをしてそれぞれの学年を修了するということです。今咲いているビワの花は、6月に実をならしますが、皆さんは一足早く、3月終わりには実をならすのです。

でも、ただ過ごしていたのではだめです。この3学期、47日間、それぞれに大きな実をならすために、学年の初めに立てた目標、年の初めに立てた目標の実現を目指して日々頑張ることです。ミツバチの役割は先生たちがします。

一人一人が先生の力を借りながら、いいまとめができる47日間にしましょう。そうすれば、一層「自分を好きになり 他人を好きになり 宮田を好きになる」ことができます。

